

令和元年度 第 2 回阿見町地域公共交通活性化協議会 会議録

会議の名称	令和元年度 第 2 回阿見町地域公共交通活性化協議会
開催日時	令和 2 年 3 月 5 日（木）午前 10 時 00 分～午前 10 時 50 分
開催場所	阿見町役場 3 階 305 会議室
出席者	<p>委員：21 名（うち 7 名代理） ※委員総数 29 名</p> <p>事務局（産業建設部都市計画課）</p> <p>：産業建設部……湯原 一博</p> <p>：事務局長……林田 克己</p> <p>：事務局員……藤田 秀一，糸賀 正芳，立原 香織</p> <p>：茨城大学工学部教授……山田 稔</p>
傍聴人数	0 人
会議の議題 および会議 資料の内容	<p>1. 開 会</p> <p>2. 会長あいさつ</p> <p>3. 委員の紹介</p> <p>4. 議 事</p> <p>（1）協議事項</p> <p>【議案第 1 号】令和 2 年度事業計画（案）について</p> <p>【議案第 2 号】令和 2 年度予算（案）について</p> <p>（2）報告事項</p> <p>【報告第 1 号】令和元年度阿見町デマンドタクシー＜あみまるくん＞の利用者登録状況と利用状況について[資料 1]</p> <p>【報告第 2 号】令和元年度茨城大学への受託研究に関する経過報告について （調査研究の中間報告）[資料 2]</p> <p>4. その他</p> <p>5. 閉 会</p>
配布資料	<p><input type="checkbox"/>協議会次第</p> <p><input type="checkbox"/>出席者名簿及び席次表</p> <p><input type="checkbox"/>阿見町地域公共交通活性化協議会規則</p> <p><input type="checkbox"/>議案第 1 号：令和 2 年度事業計画（案）</p> <p><input type="checkbox"/>議案第 2 号：令和 2 年度予算（案）</p> <p><input type="checkbox"/>資料 1：令和元年度阿見町デマンドタクシー＜あみまるくん＞の利用者登録状況と利用状況について</p> <p><input type="checkbox"/>資料 2：令和元年度茨城大学への受託研究に関する経過報告について（調査研究の中間報告）</p>
議事の経過 及び発言の 要旨	別紙のとおり

別紙 会議録

<p>事務局長 (林田課長)</p>	<p>それでは定刻となりましたので、只今より令和元年度第2回阿見町地域公共交通活性化協議会を開催させていただきます。</p> <p>本日は、お忙しいところご出席をいただきまして、ありがとうございます。また、コロナウイルス感染の終息の見える中、皆様にお集まりいただきましたこと、お詫び申し上げます。</p> <p>本日、皆様にご審議いただく予定となっております令和2年度の事業計画(案)、予算(案)につきましては、当協議会でご承認をいただかない場合、4月からのデマンドタクシーの運行が滞る可能性があり、町民の皆様に不便をきたす可能性があることから、本日協議会の開催を実施する判断をさせていただきました。皆様にはご理解を頂きながら慎重審議をお願いしたいと思います。</p> <p>本日司会進行をさせていただきます、事務局長の林田と申します。よろしくお願いいたします。</p> <p>会議の開催にあたりまして、本協議会会長の千葉町長よりご挨拶をいただきたいと思います。</p>
<p>会長 (千葉町長)</p>	<p>(会長あいさつ)</p>
<p>事務局長 (林田課長)</p>	<p>ありがとうございました。</p> <p>続きまして、資料の確認をお願いいたします。</p> <p>◇協議会次第</p> <p>◇名簿及び席次表</p> <p>◇阿見町地域公共交通活性化協議会規約</p> <p>◇議案第1号：令和2年度事業計画（案）</p> <p>◇議案第2号：令和2年度予算（案）</p> <p>◇資料1：令和元年度阿見町デマンドタクシー〈あみまるくん〉の利用者登録状況と利用状況について</p> <p>◇資料2：令和元年度茨城大学への受託研究に関する経過報告について（調査研究の中間報告）</p> <p>資料は以上となります。資料の過不足はございませんでしょうか。</p> <p>それでは、これから議事に移ります。当協議会規則第9条第1項の規定に基づき、会長に議長をお願いします。</p>
<p>議長 (千葉会長)</p>	<p>これより議事進行を務めさせていただきます。当協議会の議事がスムーズに進行できますよう、皆様方のご協力を、よろしくお願いいたします。</p> <p>本日の会議ですが、委員29名のうち、21名の出席をいただいております。協議会規約第9条第2項の規定により、委員の過半数が出席していることから、会議が成立していることを報告させていただきます。出席者につきましては、配布した名簿のとおりとなりますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>次に、本協議会は、公開の審議となっております。</p> <p>協議会 会議運営 規程第2条第2項により傍聴者を募集したところ、申込みはございませんでしたので、皆様にご報告いたします。</p> <p>次に、協議会会議運営規程第6条により、議長が会議録署名委員を指名することと</p>

	<p>なっておりますので、本日の会議録の署名委員を 大谷委員、 糸賀委員にお願いしたいと思いますので、よろしくお願いいたします。</p>
議長 (林田課長)	<p>それでは、議事を進めます。</p> <p>次第の3 (1) 協議事項であります。</p> <p>【議案第1号】、「令和2年度事業計画(案)について」及び【議案第2号】、「令和2年度予算(案)について」ですが、事務局より一括して説明を頂き、その後にご質問・ご意見等を頂きたいと存じます。</p> <p>では、事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	(事務局説明)
議長 (千葉町長)	<p>只今の説明に対して何かご質問・ご意見等、ございましたらご発言をお願いいたします。</p>
久保田委員 代理	<p>議案第2号の令和2年度予算(案)で、フィーダー系統の国庫補助金について、今度国の制度が、地域公共交通網形成計画、その後の地域公共交通計画が前提の補助金になる予定です。今後も補助金を受けるためには計画の策定が必要になってきますが、令和2年度については計画策定についてどのように考えているかお聞かせ願えればと思います。</p>
事務局	<p>地域公共交通網形成計画の策定については、当町では令和元年度と令和2年度に立地適正化計画の策定について進めております。その中で公共交通についても検討していくことになりまして、現スケジュールになりますと、令和2年度に立地適正化計画を策定した後、令和3年度に地域公共交通網形成計画を策定するという財政上の協議を進めているところです。ただ、地域公共交通網形成計画を前提としたフィーダー系統国庫補助金の採択条件が明確になり次第、地域公共交通網形成計画については前倒しをしながら、フィーダー系統国庫補助金を受けられるように考えております。</p>
議長 (千葉町長)	<p>他にありませんか。</p>
山下委員	<p>茨城運輸支局です。先ほどの話について補足させていただきます。活性化再生法の改正に向けて国土交通本省で議論が進んでおります。本省の委員会等で中間取り纏めが出ている状況で、現在は地域公共交通網形成計画という制度があるのですが、阿見町は網計画の前の連携計画を策定されていると思います。法改正については、早ければ令和2年にあるのではないかと進んでおりますが、公共交通網形成計画という制度が、さらに地域公共交通計画という制度に変わる見込みとなっております。</p> <p>先ほど話のありましたフィーダー系統助金ですが、現在のフィーダー系統補助というのは、公共交通網形成計画の策定とリングしていないという現状がある中で、制度改正後は地域公共交通計画とフィーダー系統補助がリングする、要はフィーダー系統補助の要件として地域公共交通計画の策定が必須となることが議論されております。</p> <p>よって、連携計画から地域公共交通計画への移行が必要になってくると思われま</p>

	<p>す。議論の取りまとめの状況については、国土交通省のホームページでも公開されておりますし、関東運輸局からも情報提供があると思われますので、注視しながら進めていただければと思います。</p>
議長 (千葉町長)	<p>(他にありませんか。)</p> <p>それでは、お諮りします。【議案第1号】令和2年度事業計画(案)、【議案第2号】令和2年度予算(案)について、ご異議ございませんか。</p> <p>ご異議がなければ、拍手を持ってご承認をお願いいたします。</p> <p>それでは、【議案第1号】令和2年度事業計画(案)、【議案第2号】令和2年度予算(案)については、原案のとおり承認されました。</p>
議長 (千葉町長)	<p>続きまして、(2)報告事項あります。</p> <p>【報告第1号】令和元年度阿見町デマンドタクシー〈あみまるくん〉の利用者登録状況と利用状況について、事務局の説明を求めます。</p>
事務局	<p>(事務局説明)</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、ここで、ご質問等をお受けしたいと存じます。ご質問等のある方は挙手の上ご発言願います。</p>
皆川委員代理	<p>議案第1号の中のあみまるくんの運行改善ということで、予約のとりづらさの解消に取り組まれる話をしております。令和元年度の実績を見させていただくと、午前9時台、10時台の利用者が非常に多いとのことですが、この時間帯で予約がとれないという状況が出てきているということですか。</p>
事務局	<p>9時台、10時台については人気のある時間帯になりますので、その時間帯を希望して予約しても、少し時間をずらして利用してもらう方や、希望と合わずにキャンセルする方もいる状況です。</p>
皆川委員代理	<p>そうすると、車両に対する需要がいっぱいで、乗り合わせたとしても運行できないということですが、予約のとりづらさの解消についてどのように取り組まれる予定ですか。</p>
事務局	<p>昨年度から予約のとりづらさについて究明をしているところですが、予約のとりづらさが「予約センターに電話が繋がらない」ことなのか「希望の時間に予約がとれない」ということなのか去年の調査では明確にできなかったもので、今年度も引き続き調査を行っております。</p> <p>「電話が繋がらない」という意見については、役場にも声が寄せられていたことから、来年度早々にオペレーターと電話回線を増やして問題の解消をしていきたいと考えております。</p> <p>利用状況について9時台、10時台の利用者が多いということですが、乗降場所の利用状況からみて病院に通院されている方が予約を入れている状況が多いということで、病院が始まる時間帯に集中しているのではないかと予測しております。その方た</p>

	<p>ちが、予約の時間をずらすことで解消できるのであれば問題ないのですが、希望の時間に予約をとれないためにあみまるくんを利用できないという声が多いのかどうか今年調査をしております。調査の結果、そのような声が多いということが判明した場合は、増車や予約システムの運行時間の精査を含めながら次年度以降に状況の改善を図るような取り組みをしていきたいと考えております。</p>
皆川委員代理	<p>ありがとうございます。ということは、今年色々な数値を習得することを目指すということですね。そうであれば色々な数値を拾えると思うので、電話が繋がったとしても、どの時間帯に予約のお断りをしていた件数やその原因も踏まえて調査していけば、より利用しやすいものになるのではないかと思いますので、よろしくお願いします。</p>
白岩委員	<p>あみまるくんの受付はすべて電話だけになっているのですか。</p>
事務局	<p>はい。電話のみになります。</p>
白岩委員	<p>インターネットであみまるくんの予約や確認ができるようにするなどの検討はしていないのですか。</p>
事務局 議長 (千葉町長)	<p>インターネットでの予約や予約状況の確認などができると、利用者がより分かりやすいということですが、登録利用者数の8割が60歳以上を占めるという状況で、携帯電話やスマホ、パソコン等を使った予約を得意とした年齢層ではない状況なので、現状、問い合わせは電話や直接来庁する方が多いです。</p>
事務局	<p>そういった方たちに、どういったことができるか検討はしたいと思いますが、ソフトやアプリ等で予約等ができるようになるのは時間がかかるという状況です。</p>
白岩委員	<p>すべてオペレーター任せでなく、利用者が自分で予約できるようになればもっとスムーズになるのではないかと思います。また、年齢の件がありますけど、一人暮らし二人暮らしの方は難しいとは思いますが、子供や孫と同居の方ならアプリ等を利用した予約もできると思われますので、60代以上は無理だということでなく、前向きに検討してもらえればと思います。</p>
事務局	<p>今回、ご意見を承りまして、予約システムを管理している事業者に、そういった改善がどのような状況でできるか確認しながら進めていきたいと思っています。</p>
久保田委員代理	<p>確認ですが、あみまるくんの1便当たりの乗合率については、これから数値を調査するのですか。</p>
事務局	<p>乗合率について、予約システムで把握しておりまして、阿見町は1.1～1.2程度になります。</p>
久保田委員代理	<p>そうなると、予約のとりづらさの原因としては、車両がすべて埋まってしまっているからではなく、予約センターに繋がらないことが原因かなと思うのですが、日本でも色々な会社がネットでできるようになっている状況ですので、阿見町も前向きに検討していったほしいと思います。</p>

事務局	<p>予約システムを管理している事業者と協議を進めていこうと思いますが、乗合率も含めまして、定時の定路線であれば、予約状況を確認して予約することもできると思いますが、阿見町の場合は最初に予約している方の乗車場所から降車場所までの沿線であれば、ほかの人も予約を入れることができるのですが、その沿線からある一定以上離れた場所になると予約を入れることはできないシステムになっております。</p> <p>そのため、乗合率もなかなか上がらないことになっておりますが、今回ご意見を承りましたので、今後は定時定路線に切り替えることも検討していこうと思いますが、定時定路線ではなかなか乗ってもらえないということは以前阿見町で運行しておりました巡回バスでデータが出ておりますので、今の進め方の中でそういった改善ができるかどうかは検討していきたいと思います。</p>
久保田委員 代理	<p>定時定路線でなくても、いくつか指定の乗降場所を作って効率的に回っていくシステムもありますので、阿見町のようなフルデマンドでなく、セミデマンドの検討もしていくのがいいのかなと思います。</p>
議長 (千葉町長)	<p>(他にありませんか。)</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>続きまして、【報告第2号】令和元年度茨城大学への委託研究に関する調査研究に関する調査研究の中間報告について、事務局の説明を求めます。</p>
山田教授	<p>(山田教授説明)</p>
議長 (千葉町長)	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、ここで、ご質問等をお受けしたいと存じます。ご質問等のある方は挙手の上ご発言願います。</p> <p>(質問なし)</p>
議長 (千葉町長)	<p>特になければ、報告案件について以上とさせていただきます。</p> <p>続きまして、次第の4のその他について、事務局より何かあればお願いします。</p>
事務局	<p>なにもございません。</p>
議長 (千葉町長)	<p>それでは、本日の議案審議は全て終了いたしました。皆様には、円滑な議事の進行にご協力いただきまして、ありがとうございました。</p> <p>これで議長の職を解かせていただきます。</p>
事務局長 (林田課長)	<p>ありがとうございました。本日は長時間にわたり、誠にありがとうございました。</p> <p>先ほどの茨城大学の研究結果につきましては、令和2年度の第1回の協議会で皆様にお示しすることができると思います。以上をもちまして「令和元年度第2回阿見町地域公共交通活性化協議会」を閉会とさせていただきます。大変お疲れ様でした。</p>

--	--

阿見町地域公共交通活性化協議会会議運営規程第6条により，署名する。

署名委員名

大 谷 茂 樹 ⑩

署名委員名

糸 賀 忠 ⑩